



※ 縄瀬小にこの3つがあふれ、全ての人に幸せになってもらいたいという思いを込めています。

© 縄瀬小ホームページ【<https://cms.miyazaki-c.ed.jp/1373/>】も、ぜひご覧ください。

★全校音楽(いのちの歌)！

毎年、都城市が空襲を受けた8月6日に開かれる「戦没者・空襲被害者合同追悼式」に、来年度、都城市内の小中学校の代表として縄瀬小が参加することになりました。そこで20分の発表を行います。今のところ5・6年生が参加予定です。その発表の一つとして、全校合唱「いのちの歌」を動画で披露しようと計画しています。

2月4日(火)5校時に、その第1回目の練習として全校音楽がありました。それぞれの教室で練習をしてきましたが、全校で合わせるのは初めてとなります。最初に久場先生から合同追悼式についての説明があり、その後、平野先生の指導のもと練習を行いました。教室での練習の成果も現れており、1回目からとても上手に歌えていました。「いのちの歌」は歌詞も曲も大変すばらしく、竹内まりやさんを思い浮かべる方も多いと思いますが、子どもたちの歌もとてもいいものです。本番では会場の皆様に感動を与えられるように練習を続けていきます。



★TZ学習(5・6年)！

2月6日(木)の午前中、高崎町内の5・6年生が高崎小に集まり、TZ学習が行われました。5・6年生の子どもたちは、これまでに宿泊学習やTZミーティング、6年生は先日の高崎中学校入学説明会等で顔を合わせていることもあり、リラックスした雰囲気ですぐに体育館に集合できました。オリエンテーションの後、グループエンカウンターで仲間づくりを行いました。久場先生が音頭を取り、声を出さずに誕生月ごとにグループを作ったり、アドジャン(出した指の数を足す)をしてその数のお題に答えるといったゲームを行いました。所々で笑い声や歓声もあり、違う学校の子どもたちとも楽しく仲間づくりができたようです。休憩をはさんで、ドッジボール大会がありました。6チームに分かれて、それぞれ対戦戦でした。すごい速いボールを投げる子もいて、逃げたり受けたりするのも大変そうでした。取ったボールをあまり投げていない友達に渡す姿もよく見られました。当たったり当てられたり、勝負も緊迫して面白かったです。「高崎地区の5・6年生と交流を図り、コミュニケーション能力を高めたり、仲間意識をもたせたりできるようにする」という目的がしっかりと達成できたと思います。



